



附中だより

2018年7月18日 第5号

宮城教育大学附属中学校

〒980-0011 仙台市青葉区上杉6丁目4番1号 電話022-234-0347 FAX022-234-0301 <https://fu-cyuu.miyakyo-u.ac.jp/>

総合学習発表会

去る7月13日（金）に総合学習発表会が実施されました。当日は、暑い中での発表会でしたが、多くの保護者の方々の御参観、大変ありがとうございました。

2・3年生の各グループが調査研究活動で学んだことや感じたことなどをまとめ、分かりやすく伝えていました。生徒たちの様子から、自分たちでテーマを決めて解決すること、訪問した事業所の方々から生き方を学ぶことなどが十分にできていると感じました。

司会を担当した生徒は、その場の状況に応じて臨機応変に会を進行しており、充実した内容の発表会となりました。この学習の成果は、生徒の今後の生き方により効果を及ぼしていくものと期待しています。



職場体験 第1学年

7月4日（水）から6日（金）までの3日間、第1学年158名は42の事業所で職場体験を行いました。中学生になったばかりの生徒たちにとって体力的にも厳しかったかもしれませんが、附中生の持ち前の誠実さを発揮して、しっかり活動することができました。地元の職場で学んだことを来年、再来年の総合学習で生かしてほしいと思います。



この文書を第三者に提供することを禁じます。

夏休みの過ごし方

7月19日
(木) から夏



休みが始まります。夏休みは、「自分の時間」が増えます。「自分の時間」とは、自分自身で過ごし方を決める時間のことです。大人でも難しい「自分の時間」の過ごし方を、中学生である生徒一人一人がどのように過ごすのかが、夏休みを充実させる大きなポイントとなります。

サークル活動や駅伝練習がある生徒は、それらの活動を軸に日々の時間を有意義に過ごしてほしいと思います。サークル活動がない生徒は、自分で自分の時間をコントロールして過ごさなければなりません。進学やその他のしっかりとした目標や取り組みたいことがあれば、誰かに何かを言われなくても自分を律して過ごすことができると思います。しかし、目標がまだ決まっていない生徒は、勉強に集中することができず、つい他のことに時間を費やしてしまい、それに見かねた保護者は、つい小言を言うってしまう…。そんな場面が多くなってしまふことがあるかもしれません。

御家庭で過ごす時間が多くなる夏休みは、保護者の方がお子さんをしっかり見守ることが非常に重要です。心も体も急激に成長する時期の中学生は、ふとしたことで心と体のバランスを崩すことがあります。朝起きてきたときの様子や外出先から帰ってきたときの様子、食事をしているときの様子、スマホを使っているときの様子など、さりげなく見守ってほしいと思います。おかしいな、普段と違うなと少しでも感じたら、お子さんときちんと向き合ってお話をしてほしいと思います。

夏休み明けには、学校で活動中に具合が悪くなる生徒が目立ちます。附中祭にむけて、教室以外の場所で活発に活動すること以外にも、夏休みにエアコンが効いている部屋で過ごす時間が多いことが一因と考えられます。近年の気象状況の変化もあるため、テレビを観るとき、寝るとき、勉強するときなど、部屋で過ごすときにはエアコンは欠かせませんが、その一方で、暑い屋外でしっかり汗をかいて活動して、暑さに負けない身体をつくることも夏休みの大切な活動の一つなのかもしれません。

最後になりますが、全ての生徒が、事件事故に巻き込まれることなく、病気にもかからずに健康的に過ごして、充実した夏休みを過ごし、8月20日(月)に元気に成長した姿を見せてくれることを、職員一同心から願っています。



教育相談・三者面談が始まります。

7月23日(月)～7月31日(火)に、1・2年生は教育相談、3年生は三者面談が実施されます。お子さんの学校生活や家庭生活、進路希望などについて話し合い、その内容を今後の指導に生かしていきたいと思ひます。

詳細な予定については、既に学級担任から文書などで連絡済みです。なお、出張などの関係で期間中に実施できない学級もございますので、御了承ください。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

この文書を第三者に提供することを禁じます。